

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	管財課長	上田 保明
総務-14 庁舎管理事務		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	管財課
総合計画上の位置付け		分野	行財政運営	施策の方針
			行財政運営	

1 事業の目的		2 平成26年度に実施した事業の概要		
対象	市庁舎	鎌倉市役所本庁舎としての業務を行うための機能を維持保全する保守管理等業務及び維持修繕を行う事業。		
意図	市庁舎の維持保全を図るため。			
効果	設備関係の改修を重点的に行い、市庁舎の機能改善を図る。			

3 事業費等基礎データ					
データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
運営資源状況	事業の対象者数		事業の対象者数		
	当初予算(千円)	345,389	決算値(千円)	260,803	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	6,760	その他	6,055	
	一般財源	338,629	一般財源	254,748	
事業経費運営	人員配置数	6.3	人員配置数	6.2	
	人件費(千円)	48,346	人件費(千円)	46,798	
	総事業費(千円)	393,735	総事業費(千円)	307,601	
	市民1人当りの経費(円)	2,221	市民1人当りの経費(円)	1,733	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	平成19年度から設備改修工事を実施し、庁舎の基幹部分の更新を行っているが、各フロアの未改修部分については、給排水設備等の故障が発生していることから、早期の改修が必要である。				
課題解決のために行った平成26年度の取組	分庁舎閉鎖に伴う旧県税事務所への執務室移転及び本庁舎の改修、空調機内部劣化箇所の修理、ゲリラ豪雨対策のポンプ増設、地階・3階・4階のトイレ改修、庁舎内の電気、給排水、建築設備、消防設備等の維持修繕を行った。			<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題 新たな課題	未改修部分の老朽化の進行、防災に係る対策。				
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない			
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない			
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある			
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある			
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である			
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している			
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない		
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない		
			協働実施済の場合のパートナー		
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容
		⇒			事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	設備の未改修及び建物老朽化に伴い、各所修繕を行う必要があり、効率的な予算執行に努める。		
総評	老朽化施設であるが、修繕等をして利便性が高く誰もが快適に利用できる庁舎管理に努める。また、防災対策を行っていく。				

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---